

中央区



中央区が推進する環境施策

中央区が
現在取り組んでいる
イチオシの環境施策を
紹介します。

「中央区の森」で森林保全を進めています!



中央区では、平成18年10月に地球温暖化対策事業として、東京近郊の森林を守り・育てるため、東京都西多摩郡檜原村(数馬地区)で森林保全活動の支援を開始しました。平成24年4月からは、数馬地区(約37.4ha)に加え、新たに南郷地区(約4.9ha)にて人工林を自然豊かな広葉樹林に戻すための取組みを行っております。また、区内在住・在勤者を対象に間伐や植樹などの体験ツアーや、親子が森林体験や川遊びなどを楽しむ親子体験ツアーの開催のほか、事業者・団体が行う森林保全活動に対する助成も実施しております。「中央区の森」を通して、森林の大切さを考えてみませんか。



「中央区の森」はココにあります!



「中央区の森」体験ツアー



檜原村にある「中央区の森」

地球温暖化防止にチャレンジ!

中央エコアクト(中央区版二酸化炭素排出抑制システム)参加事業所募集中!

中央エコアクトは、中小規模の事業所から排出されるCO₂を減らしていくための取組みです。区による現地確認や省エネ診断(対象事業所のみ)実施後、事業所内での環境教育や省エネ活動に3か月間取り組むシステムであり、CO₂の削減とともに、電気などのエネルギー使用量や光熱水費を削減することができます。区の認証を受けた事業所は、区のおしらせやホームページで環境配慮事業所として紹介するほか、太陽光発電システム、LEDランプ、エアコンディショナーなど、自然エネルギー・省エネルギー機器等導入費助成に対する上乘せの特典などがあります。



詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.city.chuo.lg.jp/kankyo/seisaku/taisaku/index.html>

水生生物調査を実施しました

区は、5年に一度、隅田川や日本橋川、朝潮運河など区内の河川・運河で水生生物を採取し、河川の水質状況を調べています。今回の調査では、ボラやハゼ、カニなど10種類約170個体、アサリやゴカイなど29種類約3,000個体が採取されました。この調査結果をもとに作成した冊子『川の中の生き物たち』を区内各小・中学校や区立環境情報センター等の関係機関に広く配布し、環境学習に役立てるとともに、より一層多くの生物がすめるような環境づくりに取り組んでいきます。



冊子『川の中の生き物たち』